

この表は特殊仕様として標準機種を仕様変更するもので、記号は右記のとおりです。 ○:対応可能 ×:対応不可 ※:標準機に取り付け済み △:フィルターユニットとの併用は不可 —:該当せず

仕様変更項目	型式	冷暖兼用(空冷)	年間冷房(空冷)	冷暖兼用(空冷)	年間冷房(空冷)	冷暖兼用(空冷)		年間冷房(空冷)	冷暖兼用(空冷)	水冷式							備考
		床置リモコン型(RP-)	床置リモコン型(RP-)	床置セパレート型ベルトレス方式(ダイレクトドライブ方式)(RP-)		床置セパレート型(RP-)		床置セパレート型(RP-)	てんつりセパレート型(RPC-)	床置型(RP-)							
		AP140RHVGP AP224RHVGP AP280RHVGP AP450RHVGP3 AP560RHVGP3 AP630RHVGP3 AP800RHVGP2	AP140RKVGP AP224RKVGP AP280RKVGP AP450RKVP2 AP560RKVP2 AP630RKVP2 AP800RKVP2	AP224CHVD AP280CHVD AP450CHVD AP560CHVD	AP224CKVD AP280CKVD AP450CKVD AP560CKVD	AP224CHVP1 AP280CHVP1 AP450CHVP1 AP560CHVP1	AP800CHVP1 AP1120CHVP1 AP1400CHVP1 AP1600CHVP1	AP224CKVP1 AP280CKVP1 AP450CKVP1 AP560CKVP1 AP800CKVP1 AP1120CKVP1 AP1400CKVP1 AP1600CKVP1	AP140CHVC AP224CHVC AP280CHVC	P160W P250W P315W	P160WP P250WP P315WP	P500W	P500WP P630WP	P800WP P1000WP	P1220WP1 P1600WP1 P2000WP1 P2500WP1		
ダクト	ダクト	ダクト	ダクト	ダクト	ダクト	ダクト	ダクト	直吹	高静圧	直吹	高静圧	高静圧	高静圧				
ブリーチ・ベルト交換	○	○	—	—	○	○	○	○	—	○	—	○	○	○	○		
送風機用電動機容量アップ	○注1)	○注1)	※	※	○注1)	○	○注1)	○	×	—	○注1)	—	○	○	○		
可変モーター取付け	×	×	※	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
全閉モーター取付け	※	※	※	※	※	※	※	※	※	×	×	○	○	○	※		
進相コンデンサー取付け	×	×	×	×	○注7)	○注7)	○注7)	○注7)	×	○	○	○	○	○	○		
積算時間計取付け	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		
圧縮機容量制御アナログ入力	○注19)	○注19)	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		
アクティブフィルター組込出荷	×	×	○	○	○	○	○	○	×	—	—	—	—	—	—		
運転一括警報信号端子取付け	○注8)	○注8)	※	※	※	※	※	※	×	○	○	○	○	○	○		
停電復帰回路	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	(注2)	
遠方操作端子取付け	○注8)	○注8)	※	※	※	※	※	※	×	○	○	○	○	○	○		
電源	400V 50Hz	○注16)	○注16)	×注20)	×注20)	○注16)	○注16)	○注16)	×	○	○	○	○	○	○		
	415V 50/60Hz	○注16)	○注16)	×注20)	×注20)	○注16)	○注16)	○注16)	×	○	○	○	○	○	○		
	440V 60Hz	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
公共建築工事標準仕様対応	○注14)	○注14)	○	○	○	○	○	×	—	—	—	—	—	—			
その他の官公庁仕様対応	○注14)	○注14)	○	○	○	○	○	×	—	—	—	—	—	—			
長距離配管	※	※	※	※	※	※	※	※	×	—	—	—	—	—	—		
高高低差対応	×	×	○	○	○	○	○	○	×	—	—	—	—	—	—	最大90m	
圧力計取付け	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	※	※	
エアフィルター材質変更	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		
送風機取付方向変更	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
背面吸込変更	○注5)	○注5)	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	※	※	
プレナムチャンバー取付け	×注4)	×注4)	×注4)	×注4)	×注4)	×注4)	×注4)	×注4)	×	※	×注4)	※	×注4)	×	×		
室外ユニット保護網取付け	○	○	○	○	○	○	○	○	※	—	—	—	—	—	—		
電気加熱器取付け	○	○	○	○	○	○	×	○注6)	×	○	○	○	○	○	○	×	
温水・蒸気加熱器取付け	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○		
パン型加湿器	○	○	○	○	○	○	×	○注6)	×	○	○	○	○	○	○	×	(注13)
水スプレー加湿器	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	(注13)
蒸気スプレー加湿器	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	(注13)
高圧水スプレー加湿器	○	○	×	×	○	○	×	○注15)	×	○	○	○	○	○	○	○	(注13)
気化式加湿器	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
分割搬入型変更	○注6)	○注6)	×	×	○	○	×	○注6)	×	○	○	○	○	○	※注18)	×	室内ユニットのみ
断熱材材質変更	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
ステンレスドレンパン	○注12)	○注12)	○	○	○	○	○注12)	○注12)	○	○注12)	○注12)	○注12)	○注12)	○注12)	○注12)	○注12)	
背面塗装追加	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○	○	○	○	○	○	○	
キャビネット塗装色変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○注10)	○	○	○	○	○	○	○	樹脂部品は不可
冬期冷房	外気-15℃	○	※	×	※	×	×	※	×	—	—	—	—	—	—	—	
JRA塩害仕様	耐塩害仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	室外ユニットのみ
	耐重塩害仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	
防食仕様	カチオン電着塗装	○注6)	○注6)	○注11)	○注11)	○注11)	×	○注11)	○注9)	—	—	—	—	—	—	—	
	高耐食銅合金伝熱管	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	室内ユニットのみ
	通風路防食仕様	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	
室内熱交換器洗浄対応	×	×	○	○	○	×	○注6)	×	×	×	×	×	×	×	×		
冷房設定温度下限変更	×	○注17)	×	○注17)	×	×	×	○注17)	×	×	×	×	×	×	×		

注) 1. RP-AP140RHVGP・RP-AP140RKVGP・RP-AP280RHVGP・RP-AP280RKVGP・RP-AP280CHVP・RP-AP280CKVP・RP-P160WPは送風機用電動機の容量アップはできません。
 2. 停電復帰回路の仕様および設定方法は製品ごと異なりますので、別途ご確認ください。
 3. 機能選択により対応可能。(DSWまたは操作パネルの設定変更)
 4. オプションの現地取付対応となります。(630型以下)

5. 800型以上は標準機で対応済。
 6. 800型以上は対応不可。
 7. 室内ユニットのみ対応可能です。
 8. AP140～280型は標準機に取り付け済です。
 9. 防食仕様も対応可能です。

10. 室内ユニットは対応不可。
 11. 熱交換器カチオン電着塗装となります。(224～560型のみ対応可能)
 12. エマージェンシードレンパンは除きます。
 13. 加湿器は暖房用です。冷房専用型の場合は加湿器が必要となります。
 14. 140型は対象外。

15. AP800CKVP1～AP1600CKVP1は対応不可です。
 16. 特殊電源仕様のため、オプションのアクティブフィルター・交流リアクトルは対応できません。
 17. 床置リモコン型は室内吸込空気12～32℃DB、床置セパレート型は10～32℃DBとなります。
 18. 一体型での出荷となりますが、現地にて分割可能です。
 19. AP140～280型のみ。
 20. 室外ユニットのみ対応可能です。

この表は特殊仕様として標準機種を仕様変更するもので、記号は右記のとおりです。 ○:対応可能 ×:対応不可 ※:標準機に取り付け済み △:フィルターユニットとの併用は不可 —:該当せず

仕様変更項目	型式	冷暖兼用(空冷)	空冷式		冷暖兼用(空冷)	年間冷房(空冷)	冷暖兼用(空冷)	年間冷房(空冷)	備考
	オールフレッシュ型(RP-)	電算機専用(情報通信向け)(RP-)		テンプクリーン床置セパレート型(EP-)	テンプクリーン床置リモコン型(EP-)				
	AP265CHVFP1 AP335CHVFP1 AP530CHVFP1 AP670CHVFP1 AP1000CHVFP1 AP1320CHVFP1 AP1700CHVFP1 AP2000CHVFP1	NP450ACV1 NP630ACV1 NP900ACV1 NP1260ACV1	NP1220ACV2		AP224CSP1 AP280CSP1 AP450CSP1 AP560CSP1 + RAS-AP224CHV1~ RAS-AP560CHV1	AP224CSP1 AP280CSP1 AP450CSP1 AP560CSP1 + RAS-AP224CKV1~ RAS-AP560CKV1	AP140HVG AP224HVG AP280HVG AP450HVP1 AP560HVP1 + RCR-AP140HVG RCR-AP224HV(G) (2) RCR-AP280HV(G) (2)	AP140HVG AP224HVG AP280HVG AP450HVP1 AP560HVP1 + RCR-AP140KV RCR-AP224KV(G) (1) RCR-AP280KV(G) (1)	
風量	プーリー・ベルト交換	○	—	—	○	○	○	○	
静圧	送風機用電動機容量アップ	○	×	×	×	×	×	×	
	可変モーター取付け	×	※	※	×	×	×	×	モーター容量は標準のみ
	全閉モーター取付け	※	※	※	※	※	※	※	
電気	進相コンデンサー取付け	○注6)	×	×	×	×	×	×	
気	積算時間計取付け	○	※注1)	※注1)	○	○	○	○	
間	圧縮機容量制御アナログ入力	×	×	×	○	○	○注15)	○注15)	
連	アクティブフィルター組込出荷	×	×	×	○	○	×	×	
	運転一括警報信号端子取付け	※	※	※	※	※	※	※	
	停電復帰回路	※注3)	※	※	※注3)	※注3)	※注3)	※注3)	(注2)
	遠方操作用端子取付け	※	※	※	※	※	※	※	
	電源	400V 50Hz ○注11)	○注11)	※	○注11)	○注11)	○注11)	○注11)	
		415V 50/60Hz ○注11)	○注11)	※	○注11)	○注11)	○注11)	○注11)	
		440V 60Hz ×	×	×	×	×	×	×	
実用	公共建築工事標準仕様対応	○	○	○	○	○	○注7)	○注7)	
対応	その他の官公庁仕様対応	○	○	○	○	○	○注7)	○注7)	
冷凍	長距離配管	※	※	※	※	※	※	※	
サイクル	高高低差対応	—	○	○	○	○	×	×	(注16)
	圧力計取付け	○	※注1)	※注1)	○	○	○	○	
空気	エアフィルター材質変更	○	○注9)	○注9)	—	—	—	—	
吸込	送風機取付方向変更	×	×	×	×	×	×	×	
吹出	背面吸込変更	※	×	×	△	△	△	△	
関連	プレナムチャンバー取付け	×注12)	×	×	×	×	×	×	
	室外ユニット保護網取付け	○	※	○	○	○	○	○	
加熱	電気加熱器取付け	×	×	×	○	○	○	○	
器	温水・蒸気加熱器取付け	×	×	×	×	○	×	○	
加湿	パン型加湿器	○注5)	×	×	○	○	○	○	(注8)
器	水スプレー加湿器	×	×	×	△	△	△	△	(注8)
	蒸気スプレー加湿器	○	×	×	△	△	△	△	(注8)
	高圧水スプレー加湿器	×	×	×	△	△	△	△	(注8)
	気化式加湿器	×	×	×	○	×	×	×	(注8)
その他	分割搬入型変更	○注5)	×注10)	※注14)	×	×	×	×	室内ユニットのみ
	断熱材材質変更	○	×	×	○	○	○	○	
	ステンレスドレンパン	○注4)	※	※	○	○	○注4)	○注4)	
	背面塗装追加	○	※	※	○	○	○	○	
	キャビネット塗装色変更	○	○	○	○	○	○	○	樹脂部品は不可
	冬期冷房 外気-15℃	×	※	※	×	×	※	※	
	JRA 耐塩害仕様	○	○	○	○	○	○	○	室外ユニットのみ
	塩害仕様 耐重塩害仕様	○	○	○	○	○	○	○	
	防食仕様 カチオン電着塗装	○注5)	×	×	○	○	○	○	
	防食仕様 高耐食銅合金伝熱管	○	×	×	○	○	×	×	室内ユニットのみ
	防食仕様 通風路防食仕様	○	×	×	○	○	○	○	
	室内熱交換器洗浄対応	×	×	×	×	×	×	×	
	冷房設定温度下限変更	×	×	×	×	○注13)	×	○注13)	

注) 1. 操作パネルへの液晶表示となります。
 2. 停電復帰回路の仕様および設定方法は製品ごと異なりますので、別途ご確認ください。
 3. 機能選択により対応可能。(DSWまたは操作パネルの設定変更)
 4. エマージェンシードレンパンは除きます。
 5. RP-AP1000~2000CHVFP1は不可。
 6. インバーター型の室外ユニットは取付不可。
 7. AP140型は対象外。
 8. 電算機専用型(情報通信向け)を除き、加湿器は暖房用です。
 9. AF183%相当となります。
 10. NP900型・NP1260型は分割タイプです。
 11. 特殊電源仕様のため、オプションのアクティブフィルター・交流リアクトルは対応できません。
 12. オプションの現地取付対応となります。(AP670型以下)
 13. 床置リモコン型は室内吸込空気12~32℃DB、床置セパレート型は10~32℃DBとなります。
 14. ファンユニットとEパユニットの上下分割となっています。
 15. AP140~280型のみ。
 16. 機種により対応範囲は異なります。

パッケージエアコンを据え付ける部屋は、万一、ガス漏れしても、冷媒ガスの濃度は限界濃度を超えないようにする必要があります。

冷媒R32使用機種

冷媒R32は空気より重く下層部にたまる傾向があります。密閉した部屋で冷媒が漏れ出した場合、床面付近に充満すると、燃焼濃度に至る可能性があります。

■店舗・オフィス用および産業用中温型40~160型: 室内床面積の確認

室内ユニットの据付場所は下記の最大冷媒量に対する室内最小床面積以上を厳守してください。(パーティションなどで仕切られた狭いスペースへの設置禁止)

室外ユニット容量・型名	40~63型	80型	112型	140型	160型
室内最小床面積	省エネの達人プレミアム	5m ²	7m ²	28m ²	39m ²
	省エネの達人	5m ²	6m ²	16m ²	22m ²
	寒さ知らず	—	22m ²	28m ²	35m ²
	産業用中温型	5m ²	6m ²	16m ²	23m ²

※ 室内最小床面積は漏えい高さ(室内ユニット設置高さ+かくはん高さ)1.8mの値です。最大冷媒量未満で使用する場合は、下記最小床面積以上を厳守してください。

冷媒量 (kg)	2.0	2.2	2.4	2.6	2.8	3.0	3.2	3.4	3.6	3.8	4.0	4.2	4.4	4.6	4.8	5.0	5.2	5.4	5.6	5.8	6.0	6.2	6.4
室内最小床面積 (m ²)	5	6	6	7	8	9	10	11	13	14	16	17	19	21	22	24	26	28	30	32	35	37	39

■店舗・オフィス用および産業用中温型224~335型: 冷媒漏えい時最大濃度の確認

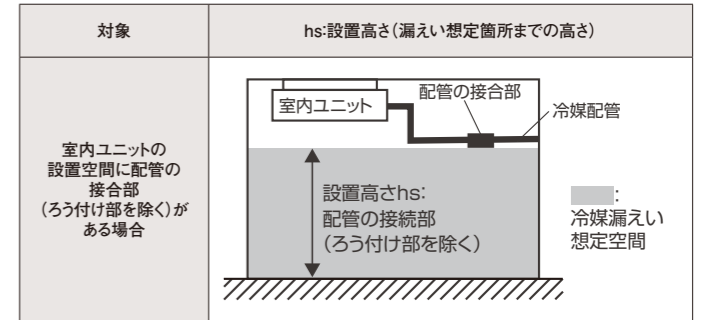
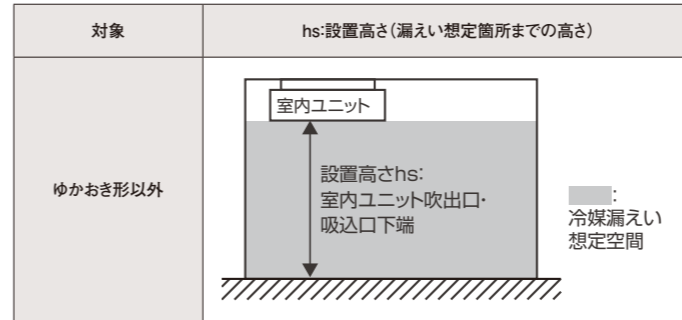
●室内ユニット側

総冷媒量と設置空間が下式を満足することを確認します。

$$m \div (A \times h_s) \leq 0.076$$

m:総冷媒量(kg) A:床面積(m²) h_s:設置高さ(m)

※ 設置高さは、床面から冷媒漏えい想定箇所までの高さです。但し室内ユニットの設置空間に配管の接合部(ろう付け部を除く)がある場合、室内ユニットの設置高さ(ろう付け部を除く)のうち、最も低い高さとしてください。室内ユニットの設置高さは、ゆかおき型以外は室内ユニット吹出口・吸込口下端までの高さ、ゆかおき型は吹出口上端までの高さとなります。詳細は下表を参照してください。設置高さが不明の場合は1.8mとして計算してください。



●室外ユニット側

室外ユニットの周囲4面が1.2m以上の壁で覆われている窪地の場合、総冷媒量と設置空間が下式を満足することを確認します。

$$m \div (A \times h_e) \leq 0.153$$

m:総冷媒量(kg) A:窪地面積(m²) h_e:製品高さ(m)

●ビル用マルチエアコン: 安全対策の要否判定

詳細は「ビル用マルチエアコン」カタログをご参照ください。

冷媒R410A使用機種

R410Aは、それ自体は無毒不燃性の安全な冷媒ですが、万が一、室内に漏れた場合その濃度が許容値を超えるような小部屋では、窒息などの危険があり許容値を超えない対策が必要です。一般社団法人 日本冷凍空調工業会では、「マルチ型パッケージエアコンの冷媒漏えい時の安全確保のための施設ガイドライン」(JRA GL-13:2012)の中で冷媒の限界濃度を定めています。地下の最下層以外の場合、限界濃度の算定は次式によります。

$$\frac{\text{システムに充てられた全冷媒量}}{\text{居室容積}} \leq 0.42\text{kg/m}^3 \text{ (冷媒R410A機種)}$$

この条件を満足しない場合は、対策(警報・換気・安全遮断弁)の内二つを設置するか、システムの見直しが必要となります。ただし、地下の最下層の場合や冷媒の種類によっては、限界濃度や対策処置の必要数が異なります。詳細内容については技術資料、JRA GL-13:2012をご覧ください。

